

授業科目名	キャリアディベロップメント (2000083)		
時間割名	キャリアディベロップメント (24106)		
時間割担当	岡野聡子		
実施期	前期	単位数	1 選択
曜日・時限	火・4		

授業の目標・概要

あなたは、現在の社会情勢について、どれくらい知っていますか？

本講義では、心豊かな人間の形成に資することを基本として、社会性、公共性、現代性、緊急性の観点から現代的課題を取り上げ、社会人としての幅広い教養を身に付けることを目的としている。

学習の到達目標

1. 社会人として必要とされる一般教養や一般常識を身に付ける。
2. 社会情勢に目を向け、自分の考えを持つことができる。

授業方法・形式

1. それぞれの学習テーマに対して、資料を活用しながら授業を進めていく。
2. 必要に応じて、取り上げるテーマに関するディスカッションを行う。

授業計画

- 第1回 オリエンテーション
授業目的および内容の説明、成績評価について説明する。
- 第2回 メディアリテラシーとは何か
情報を主体的に読み解き、活用する能力について考える。
- 第3回 ソーシャルメディア活用の有用性と危険性
東日本大震災における事例を活用し、ソーシャルメディア活用の有用性と危険性について学ぶ。
- 第4回 新聞の公共性と役割
外部講師を招聘し、マスメディアが担う責任と公共性について考える。
- 第5回 時事教養 自然災害
東日本大震災の様子から、自然災害の実態と復興の過程を把握する。
- 第6回 時事教養 エネルギー問題
原子力発電から太陽光エネルギー活用まで、日本のエネルギー問題を考える。
- 第7回 時事教養 ボランティア活動
「ボランティア」の理念を踏まえた上で、活動の実際を知る。
- 第8回 時事教養 政治
集団的自衛権や特定秘密保護法とは何かを知り、現代の日本が抱える問題を考える。
- 第9回 時事教養 組織の危機管理
食品偽装問題や異物混入事件から、企業の不祥事と対応について考える。
- 第10回 時事教養 若者の離職率
「大卒3年3割」と呼ばれる若者の離職率。その原因について探る。
- 第11回 時事教養 人権
外部講師を招聘し、性同一性障害について考える。
- 第12回 時事教養 国際情勢
世界各国における動きや国家間の問題について分析する。
- 第13回 私から発信する現代的課題
興味関心のある時事問題について調べ、プレゼンテーションを行う。
- 第14回 私から発信する現代的課題
興味関心のある時事問題について調べ、プレゼンテーションを行う。
- 第15回 まとめと振り返り
授業で取り上げられなかった現代的課題について考える。

成績評価の基準

1. 毎回の授業終了前に実施する振り返りシートによって、授業に対する理解度をチェックする。(40%)
2. 学期末のレポート課題において総合的な理解を確認する。(60%)

授業時間外の課題

授業の中で、紹介する。

メッセージ

情報化が進んだ現代社会では、複雑かつスピーディーに物事が展開します。本講義を通して、まずは社会情勢に目を向け、情報を正しく読み解く力、得られた情報を分析する力、複数の情報を関連させて物事を立体的に捉える力、さらには、そこから得られた知見を発信できる伝達力を磨いてほしいと思います。

教材・教科書

適宜、資料配布を行う。

参考書

授業の中で、紹介する。